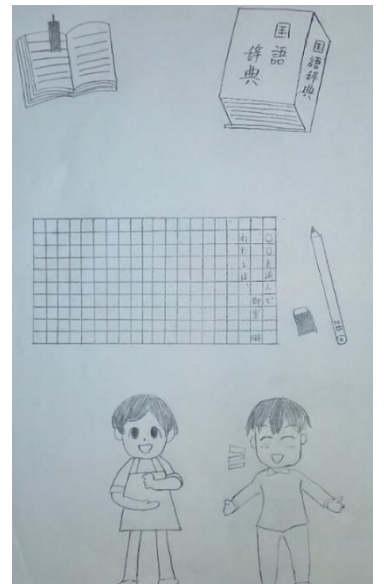


算数の先生から

1・2年生へ

4月からみなさんにあえないのはとてもさみしいですが、「どんな子たちかな？」「たのしみだな！」とまい日わくわくしながらまっています。まい日の早ね、早おき、手あらいがいをきちんとしている、きっと早く学校にこられる日があるとおもいます。それまでみんなできょう力しましょうね。

いまは、そとにはいかずおうちですごしていることがおおいとおもいます。じつは、おうちの中にはさんすうがいっぱい！！「いまなんじかな？」ととけいを見たり、「おかしな2こたべたから、あといくつのこっているかな？」とかんがえたり、「どっちの水とうのほうがたくさん入るかな？」とくらべてみたり…。さんすうはみなさんのまわりにたくさんあるので、気にしながら生かつをしてみてください。みなさんがげん気にとこうしてくれるのをたのしみにしています！



3・4・5・6年生へ

先生は、休校の間、本や新聞を読むことを続けています。その中で、新しい言葉を覚えたり、世の中の出来事を広く知ったりすることができます。そのようなことでも、十分勉強になります。毎日、少しずつでもいいから続けることが大切です。この前、1冊の小説を読み終えて、とても心に残ったことがあったので、ぜひ感想文を書いてみようと思っています。書けたら、その本を読んだことがある友達に伝えて、本に対する色々な思いを共有したいと考えています。

ぜひ、みなさんも新聞や本を読んで、言葉を調べながら内容を理解し、感想文を書いてみてください。ある新聞記事や知りたいことについて、調べてみるのもよいと思います。勉強しなきゃと思うのではなく、興味のあることから始めてみるのが大切です。

算数の先生からのアドバイス

☆新聞や本、図かんなどを読む

→新しい言葉を覚えて、内容を理解する

→感じたことを書く

→書いたことを家族や友だちに伝える

(後で時間のあるときに伝えてもいいですね)

ほけんしつから

みなさん、まいにちどうすごしていますか？みなさんとあえず、しずかな学校に先生はいます。

先生は、まいにち、いろいろなじょうほうをみたり、きいたり、そして、たくさんたくさんかんがえています。なにをかんがえているかというと、どうやったら、先生たちやがっこうのみなさんがコロナウイルスにまけないようにできるか。ということです。

いまは、たいくつで、ふあんで、いっぱいふじゆうなことがあるかもしれません。でも、いまは、みんなはたいせつな人のために、がんばって家にいてください。じぶんもかかってしまうかもしれませんし、まわりの人へうつしてしまうことがあります。おとなは、このウイルスをやつけるためのくすりやワクチンをつくったり、せいかつをつづけていくためのしごとをしたり、いっしょうけんめいしてくれています。みんなは、じぶんとたいせつなかぞくをまもるために、人とあうことをへらすくふうをたくさんかんがえてください。

がっこうの「ふじ」がさきました！このふじの花はせんせいがかきてから10年くらい花をさかせていまして。それがここすうねんで花をさかせるようになり、きょねんはさきませんでした。ことしはまた花をさかしています。いのちがあれば、いつか花をさかせることができます。それは、としをとった木でも同じです。いま、まわりの人を思いやっしてじつとがまん。たいせつな人のためにがんばりましょう。

